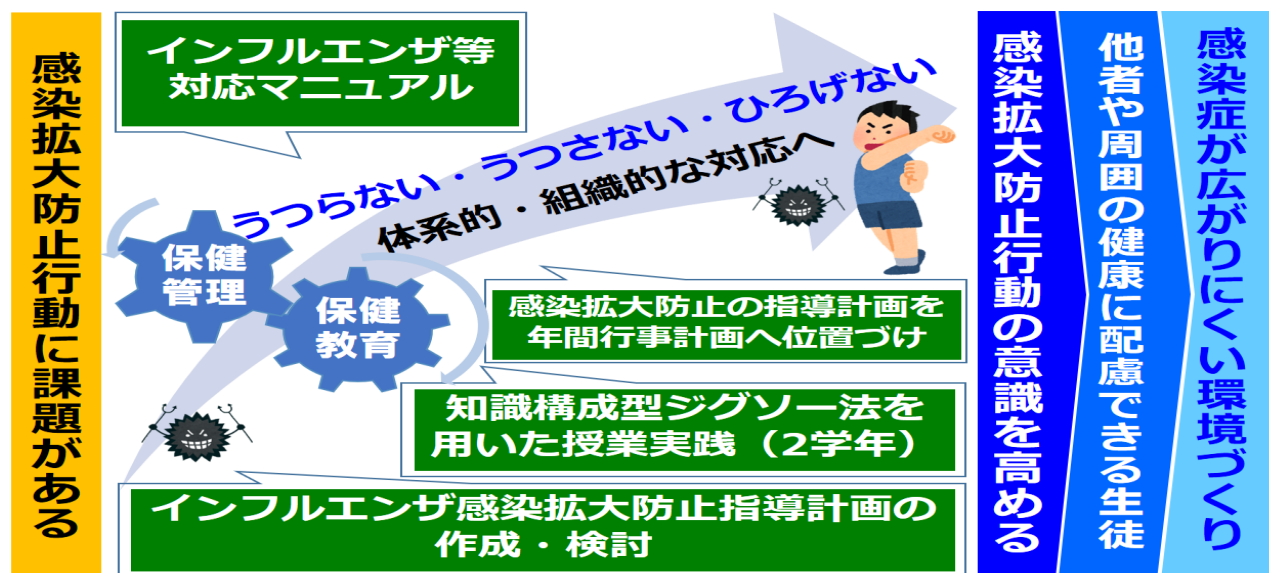


平成 31 年度	後期長期研修	校種・教科・領域	高等学校 健康教育
所属学校	県立那覇高等学校	氏名	儀保 由香理
テーマ	感染拡大防止行動の意識を高める取組の工夫		
サブテーマ	インフルエンザを題材にした保健教育を通して		
概 要	近年、交通網の発展等により、感染症流入のリスクが高まっている。本校においては、熱があっても登校する者などがおり、生徒自らが他者や周囲へ感染を広げないように行動することに課題がある。 本研究では、学年会と連携を図り、LHRにおけるインフルエンザ感染拡大防止に関する指導計画を作成・検討し、2 学年での知識構成型ジグソー法を用いての授業実践後、次年度の年間行事計画へ位置づけた。また、全職員体制の感染症対策としてインフルエンザ等対応マニュアルを作成し、共通理解を図った。これらの取組を通して、体系的・組織的な対応が推進され、生徒の感染拡大防止行動への意識を高めることにつなげることができた。		
キーワード	保健教育 感染症 インフルエンザ 感染拡大防止 感染予防 LHR 知識構成型ジグソー法		

イメージ図



成 果

- (1) 学年主任・学年会と検討を行うことで、感染症についての本校の課題を共有し、次年度に向けて年間行事計画へ位置づけることができた。
- (2) 知識構成型ジグソー法を用いた指導案や教材を作成することで、担任を中心とした授業実践につなげることができた。
- (3) 授業実践を通し、生徒の感染拡大防止行動の意識を高めることにつなげることができた。
- (4) インフルエンザ等対応マニュアルを作成することで、流行状況に合わせた教職員の役割分担を整理・明確化することができた。